

認知症サポーターキッズ 小学生低学年用

講座内容

	内容	所要時間	目的
1	ご挨拶 講師自己紹介	5分	オリエンテーション、雰囲気作り
2	紙芝居 「ぼくわすれてないよ」	10分	物語の主人公に感情移入することで、認知症高齢者と暮らす家族の日常生活を疑似体験する。
3	テキスト 「認知症って、な・あ・に」を使った学習	20分	認知症に関する勉強 サポーターキッズの役割についての理解
4	質問	10分	不明な点を確認して、理解を深める。
	休憩	10分	お絵かきの準備など
5	テキストの挿絵を書いて、オリジナルのテキスト（手作り絵本）作り	30分	テキストの文章を読み直し、自分で重要だと思ったことを絵で表現する事によって理解し記憶する。（未就学児は、テキストが塗り絵になっています。）
6	まとめ 発表、紹介、感想	15分	それぞれが、一番上手に書けたと思う絵を紹介、説明して貰い、感じた事、思ったことを聞くことで、全体的な理解度を確認する。
	宿題		身近にいる大人に、自分の作った手作り絵本を読み聞かせすることで、内容の復習効果を図る。また、大人と意見交換することで、更に関心を高めてもらう。 また、大人の方にも関心を持っていただく機会を作る。

基本は 45 分×2 コマの 90 分で行うものですが、45 分×1 コマの進行にも対応できます。事前にご相談下さい。